

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ワールド・ビーター	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.540	△RG	0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：ワールド・ビーター

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離 番

4 インチ

比較対照ボール：ランサム

フレアーの幅 インチ

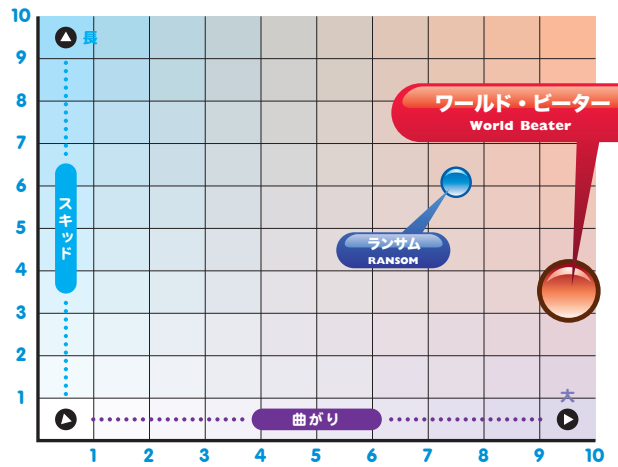
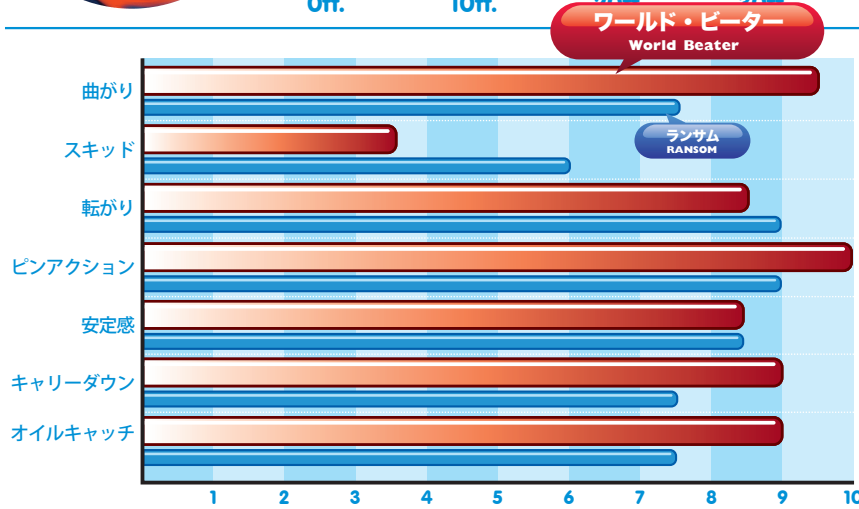
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離 番

4 インチ



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

新しくコロンビア社のブランドマネージャーに就任したBugsy Kelly (バグジー・ケリー)。今年度のABSジャパンオープンテレビ決勝で歴史的快挙を成し遂げた川添プロの使用ボール「ナチュラルスウィング」を手掛け、先月粒子が細かく、ハイポリッシュ状態で非常に粘り感の強い「Super Tilt」カバーストックのRANSOMをリリース致しました。ボール開発において豊富な経験を持つBugsyが「キャッチが強いSuper Tiltの性能を十二分に発揮する」目的で作られたのがこのWORLD BEATERで、ヘビーオイル対応のオイルに対しての絶対的強さを前面に打ち出した性能で発売致します。まずこのWORLD BEATERを投球した第一印象は「キャッチがかなり手前」なことと「重厚なピンアクション」でした。スキッドは短く、スキッドを得るために他のボールと比べてもかなりのオイル量が必要なこと。またそのような性能でありながら曲がり終わらないポケットまでの持続的な曲がりを得ることが出来ました。その中でも私が一番にこのボールで気に入ったのがピンアクションで、今まで良かったと思われるアクションでも1・2を競える、類まれなる飛び方をする印象が強かったです。ミッドエリアで強い反応を起こしても、ピンヒットまで強さを反映できる性能はそうはありません。スペシャルな性能が故に使えるコンディションも限られるとは思いますが、「絶対的な曲がり」を求めている方や「ヘビーオイル対応」のボールを探していた方には朗報とも言い換えられる性能だと言えるでしょう。スピードが早めの方には強いレイアウトを施し、平均的なポウラーが使用するのであれば、少し抑えたレイアウトを選択しても十分性能は発揮できるはずです。Super Tiltカバーストックの強さの所以をこのWORLD BEATERで感じてください。

特記事項

絶対的なオイルに対しての強さと類稀なるピンアクション。コロンビア社の新しいブランドマネージャーが贈る、最高峰のボールです。